令和2年度補助金評価表(令和元年度交付分)

【事務事業基本情報】

区分		②奨励・支援的事業補助
該当例規等		糸島市社会福祉関係団体等補助金交付規程
	基本目標	基本目標1_みんなが健康で元気なまちづくり
	政策	政策3障がい者福祉の推進
	施策	施策⑥障がい者の地域生活を支援する
補助	期間	令和2年度 まで

【事業概要・指標】

T VIV PV DA MVZ		
事業概要	成果	指標
【目的】 障がい者の家族支援の充実を目的に、糸島市手をつなぐ親の会が行う心身障害者緊急	1	利用者数(令和2年度)
一時介護事業の周知と利用を促進し、健全な事業運営ができるよう支援する。 障害福祉サービス事業、障害者地域生活支援事業の支援対象とならない通学時の移動 支援などの事業を行うことにより、保護者の社会参加、就労を支援する。		
【対象事業】		
糸島市手をつなぐ親の会が行う心身障がい児・者の緊急一時預かりや自宅からスクールバス乗車までの見守り、各会合等参加時の児の預かりなど。		
【対象者】		
糸島市手をつなぐ親の会(受益者:会加入の親子)		

【改革案】

今後の実施方向性 やり方改善

障害福祉サービス事業では支援できないところを補っており必要な補助金であるが、年度毎に利用実績は大きく異なる。前年度の 繰越金等の額により、当年度の補助額は確定するものとし、上限額とする。(支払わない年度もある)

【指標の推移】

		単位	H31年度実績	目標値
	1	人	7	29
成果指標				
从不归标				

「投入コスト・人員」

	<u> </u>	42	
年 度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	278, 000	278, 000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題

障がい児2人を抱えた母親が、心労から脳疾患で倒れ、半年間の闘病の末亡くられたことを契機に、平成11年11月から親同士 の預かり合いという形で、保護者の休息や保護者の就労等により子の世話ができない時の介護事業として、事業に係る経費を補助 している。

現状の周辺環境・課題

ヘルパー登録者の保険料等、例年必要な経費(固定費)はあるが、利用実績により事業費は各年度で大きく違ってくる。

今後の予想される周辺環境・課題

親や家族の高齢化に伴い、利用増が見込まれる。

市民及び議会等の意向・ニーズの変化等

障がい者だけでなく、介護する側の支援も求められている